

令和元年度

知事と部局長との
協議の場

全体協議資料

令和2年度当初予算要求状況資料

(1) 及び (5)

12月12日(木) 9:15~9:30

令和2年度当初予算 部別要求額一覧（一般会計）

【事業費ベース】

（単位：億円、％）

部 名	令和2年度 要求額 (A)	令和元年度 6月補正後予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	伸び率 (A)／(B)
防災対策部	72	32	39	123.4
戦略企画部	25	17	8	49.3
総務部	2,273	2,242	31	1.4
医療保健部	954	937	17	1.8
子ども・福祉部	420	395	25	6.4
環境生活部	186	163	23	14.3
地域連携部	138	123	15	12.2
農林水産部	395	349	46	13.2
雇用経済部	125	136	▲ 11	▲ 8.3
県土整備部	884	862	22	2.6
部外	25	27	▲ 2	▲ 8.5
警察本部	395	377	18	4.8
教育委員会	1,573	1,576	▲ 4	▲ 0.2
合 計	7,465	7,236	229	3.2

（注1） 要求額は、国の予算編成や地方財政計画、景気動向等により変動します。

（注2） 四捨五入のため合計欄と一致しない場合があります。

令和2年度当初予算 部別要求額一覧（一般会計）

【一般財源等ベース】

（単位：億円、％）

部 名	令和2年度 要求額 (A)	令和元年度 6月補正後予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	伸び率 (A)／(B)
防災対策部	19	14	4	29.4
戦略企画部	13	12	1	8.8
総務部	2,249	2,224	25	1.1
医療保健部	834	828	6	0.7
子ども・福祉部	349	320	30	9.4
環境生活部	103	101	2	1.6
地域連携部	96	82	14	17.2
農林水産部	122	116	5	4.7
雇用経済部	92	87	4	4.8
県土整備部	161	156	5	3.0
部外	24	24	1	2.3
警察本部	341	334	7	2.1
教育委員会	1,211	1,221	▲ 10	▲ 0.8
合 計	5,613	5,519	94	1.7

（注1） 要求額は、国の予算編成や地方財政計画、景気動向等により変動します。

（注2） 四捨五入のため合計欄と一致しない場合があります。

（注3） 一般財源等には、財政調整基金や宝くじ収入などを含んでいます。

（注4） 令和元年度予算の節減による加算額は、合計で126,234千円です。該当部局は次のとおりです（単位：千円）。

雇用経済部(763)、県土整備部(125,471)

令和2年度要求額と令和元年度6月補正後予算額との部別増減要因(一般会計)

(単位:億円)

部名	主な増減要因	増減額	
		事業費(うち一般財源等)	
防災対策部 (+ 39 億円) (うち一般財源等 + 4 億円)	防災行政無線整備事業費 気象情報収集事業費 被災者生活再建支援基金出資金	44 (3) 1 (0) ▲ 6 (0)	
戦略企画部 (+ 8 億円) (うち一般財源等 + 1 億円)	国勢調査費 番号制度等整備関係諸費 農林業センサス費	8 (0) 2 (0) ▲ 1 (0)	
総務部 (+ 31 億円) (うち一般財源等 + 25 億円)	県債管理特別会計繰出金 自動車取得税交付金・市町交付金	40 (40) ▲ 12 (▲ 12)	
医療保健部 (+ 17 億円) (うち一般財源等 + 6 億円)	介護サービス施設・設備整備等推進事業費 介護給付費県負担金 公立大学法人関係事業費	9 (0) 3 (3) 1 (1)	
子ども・福祉部 (+ 25 億円) (うち一般財源等 + 30 億円)	教育・保育給付事業費 障害者介護給付費負担金 障がい児施設支援等事業費 児童扶養手当事業費	8 (12) 6 (6) 5 (4) ▲ 2 (▲ 1)	
環境生活部 (+ 23 億円) (うち一般財源等 + 2 億円)	私立高等学校等就学支援金交付事業費 環境修復事業費 生活基盤施設耐震化等補助金 総合博物館展示等事業費	9 (0) 6 (0) 4 (0) ▲ 1 (0)	
地域連携部 (+ 15 億円) (うち一般財源等 + 14 億円)	三重とこわか国体・三重とこわか大会開催準備事業費 情報ネットワーク維持管理費 木曾岬干拓地整備事業費 参議院議員選挙費	10 (11) 6 (2) 3 (1) ▲ 8 (0)	

令和2年度要求額と令和元年度6月補正後予算額との部別増減要因(一般会計)(続き)

(単位:億円)

部名	主な増減要因	増減額	
		事業費(うち一般財源等)	
農林水産部 (+ 46 億円) (うち一般財源等 + 5 億円)	国補公共事業 家畜衛生防疫事業費 園芸特産物生産振興対策事業費 強い水産業づくり施設整備事業費	45 (1) 6 (3) ▲ 2 (0) ▲ 2 (0)	
雇用経済部 (▲ 11 億円) (うち一般財源等 + 4 億円)	地域産業調整事業費 中小企業振興基金積立金 食品産業の輸向けHACCP等対応施設整備事業費	▲ 20 (3) ▲ 1 (▲ 1) 10 (0)	
県土整備部 (+ 22 億円) (うち一般財源等 + 5 億円)	県単公共事業 災害復旧事業	16 (2) 2 (1)	
部外 (▲ 2 億円) (うち一般財源等 + 1 億円)	財務会計管理費 電子調達システム管理費	▲ 1 (0) ▲ 1 (0)	
警察本部 (+ 18 億円) (うち一般財源等 + 7 億円)	交通安全施設整備費 警察官駐在所等整備費 通信指令室機器維持管理費	6 (1) 3 (1) 3 (1)	
教育委員会 (▲ 4 億円) (うち一般財源等 ▲ 10 億円)	退職手当 情報教育充実支援事業費 学校情報ネットワーク事業費	▲ 12 (▲ 12) 3 (1) 2 (1)	
合計 (+ 229 億円) (うち一般財源等 + 94 億円)			

※一般財源等には、財政調整基金や宝くじ収入などを含んでいます。

※四捨五入のため合計欄と一致しない場合があります。

令和2年度当初予算 歳入見込額と予算要求額の状況（一般財源等ベース）

【現時点における予算要求額】

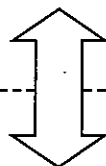
5,613億円



153億円（現時点における要求額と歳入見込額との差額）

5,460億円

【10月4日の当初予算調製方針議会
説明時の歳入見込額】



県税収入の動向による変動
今後の国の地方財政対策による変動
今後の財源確保対策による変動

財政調整のための基金残高の推移

（単位：億円）

	H27	H28	H29	H30	R元
12月補正後残高	172	96	49	101	114

【参 考】10月4日全員協議会に提示した予算フレーム

(1) 歳入の見込 (現時点)

(単位：億円)

		R元当初予算 (6月補正後)	R2見込み
県税＋地方交付税＋臨時財政対策債＋地方譲与税等		5,324	5,296
その他	財政調整のための基金	74	42
	行政改革推進債	53	53
	退職手当債	19	18
	その他(宝くじ収入等)	50	51
計		5,520	5,460

仮試算の「一般財源」に関連する項目であり、R元年度の現時点での見込みに仮試算の伸び率を加味して試算

現時点での残高 52-緊急対応分 10

(2) 令和2年度当初予算要求基準

(単位：億円)

		R元当初予算 (6月補正後)	R2要求基準
義務的・その他の経費	人件費	1,848	所要額
	公債費	1,114	所要額
	社会保障関係経費	986	所要額
	税収関連交付金等	1,031	所要額
	繰出金等	119	所要額
	庁舎管理経費等	155	前年同額程度以内
裁量的な政策経費	個別検討項目	100	所要額
	一般経費	27	要求上限額(シーリング)の範囲内で要求
	一般経費の要求上限額 I : (R元一般経費I予算額＋R元特枠継続分) × 80% * 20%相当は特定政策課題枠の財源として全庁的に活用 II : R元一般経費II予算額 × 100%		
	特定政策課題枠	3	所要額
	公共事業	72	要求上限額(シーリング)の範囲内で要求
	公共事業の要求上限額 : R元予算額 × 100%		
	県民参加型予算	-	別に定める
大規模臨時的経費	65	所要額	
計		5,520	5,460 + α

所要額で要求できる事業も含め、全ての事業において、必要性・緊要性等を十分検証し、厳しく精査を実施

実質的に対前年度100%のシーリング

- 繰出金等とは、特別会計、企業会計等への繰出金等
- 一般経費Iとは、主に毎年実施する啓発事業などソフト事業を行うための経費で、裁量的な政策経費のうち、どこの区分にも属さないもの。
- 一般経費IIとは、高額備品の年間リース料、船舶の定期検査など経常的かつ大規模な経費
- 個別検討項目とは、私学振興補助金、商工会議所等への人件費支援、高等学校運営費等
- 大規模臨時的経費とは、施設の改築・大規模改修、システム開発など臨時的かつ大規模な経費

令和2年度特定政策課題枠事業一覧表

(1)「命」「安全・安心」を大切にす三重

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
防災対策部	111	避難行動促進事業費	台風や記録的な大雨などの発生時に、市町や防災関係機関等からAIやSNS等を活用して発災前後の現場の情報収集を図り、県民の適切な避難行動を促進するために効果的な情報提供、県民が家族や関係者からの呼びかけにより適切に避難できるような取組を進めます。	25,000
防災対策部	111	「みえ防災・減災センター」事業費	地域住民や市町職員の参画を得て、県民の適切な避難行動の促進や地区防災計画の策定を支援するデジタルマップである「Myまっぷラン+（プラス）」を作成し、県民や地域の防災力の向上を図ります。	10,000
防災対策部	112	職員防災人材育成事業費	「三重県職員防災人材育成指針（仮称）」に定める職員像を人材育成の目標として、階層別・役割別の研修や研修教材の作成を行います。	5,000
防災対策部	112	消防行政指導事業費	市町における機能別団員制度の導入及び女性消防団員加入促進の取組を誘導するとともに、地域特性や消防団の実情に応じた創意工夫ある消防団員の確保及び消防団の活性化に係る様々な取組を支援し、消防団の充実強化を図ります。	5,000
医療保健部	121	医師等キャリア形成支援事業費	地域医療支援センターにおいて、地域枠医師や医師修学資金貸与者に対して、キャリア形成プログラムと医師派遣調整を一体的に行うことにより、県内の医師不足地域の医師派遣を確実なものとするため、地域医療支援センターの体制の強化・充実を図ります。	51,933
医療保健部	121	病床機能分化推進基盤整備事業費	回復期機能が不足する区域において、過剰な機能からの転換に必要な施設整備費用を補助します。 また、過剰な機能の病床削減に伴い不要となる病棟・病室等を他の用途に変更するために必要な改修費用を補助します。	105,222
医療保健部	122	福祉・介護人材確保対策事業費	介護職員の基礎的な研修として「入門的研修」を新設し、県内の企業や関係機関等を訪問し、退職を控えた方に対する退職前セミナーを実施します。また、介護の仕事に関心のある介護未経験者に対して入門的研修を実施します。	11,413
医療保健部	122	外国人介護人材確保対策事業費	介護福祉士の資格取得をめざす外国人留学生（日本語学校在学生・介護福祉士養成施設在學生）について、就労予定先の介護施設等において学費や生活費等を貸与又は給付する奨学金制度を整備する介護施設等に対して、国が通知で定める助成上限額等に基づき、奨学金の総額の1/3を助成します。	8,609
医療保健部	122	福祉人材センター運営事業費	外国人材の受け入れに関心のある事業者に対して、必要な知識を習得するためのセミナーや専門家による個別相談会を行います。	1,497
医療保健部	122	認知症地域生活安心サポート事業費	認知症サポーターを活用した地域の支援の仕組み（チームオレンジ）の立ち上げ等に係る市町の取組を支援するため、アドバイザー役のオレンジ・チューターの養成、認知症地域支援推進員等への研修会の開催、認知症サポーターステップアップ講座へのオレンジ・チューターの派遣、好事例の情報提供を行います。 また、認知症等により判断能力が低下しても住み慣れた地域で安心して生活できるよう、成年後見制度利用促進に係る中核機関の設置などの市町の取組をアドバイザー派遣、関係機関との意見交換会開催、市町・社協職員向け研修の開催により支援します。	4,340
医療保健部	123	がん予防・早期発見事業費	市町が、肺がん検診をモデル事業としてナッジ理論に基づく資料を利用した受診勧奨を行うための経費に対して補助を行います。	11,854
医療保健部	124	三重とこわか健康推進事業費	ウェアラブル機器を活用し、食事、運動及び健康診断データを収集・分析し、その結果について映像等を作成し、啓発を行います。 また、関係機関などの代表者で構成する「三重とこわか県民健康会議」を開催するとともに、「とこわか健康会員」のうち、インセンティブ付与の要件を充足した実績上位の企業の健康づくりへの取組に対して補助を行います。	22,322
医療保健部	131	地域自殺対策緊急強化事業費	「死にたい」「自殺方法」「自殺名所」など、自殺に関連する用語を含むキーワードをインターネットで検索した場合に、県内の自殺対策相談先が案内される検索連動型広告の事業を実施します。	6,600

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
子ども・福祉部	133	市町児童相談体制支援推進事業費	市町における児童相談体制の強化に向けた取組を支援することで、児童虐待の未然防止と早期発見、早期対応、再発防止を図り、県全体の児童虐待対応力の強化につなげるため、アドバイザーを派遣するなど、市町の子ども家庭総合支援拠点の設置の促進に取り組みます。	8,080
子ども・福祉部	133	家庭的養護推進事業費	「新しい社会的養育ビジョン」の理念の実現に向けて、新たに策定する「三重県社会的養育推進計画」に基づき、乳児院・児童養護施設や児童家庭支援センター、里親会、NPO、市町等の関係機関と連携・協力し、里親制度を多角的に普及・啓発するとともに、新たな里親登録者の拡大、里親の養育技術の向上等の取組を行うフォスタリング体制の整備を進めます。	54,630
子ども・福祉部	133	家族再生・自立支援事業費	児童養護施設や里親家庭で暮らす子どもたちは、原則高校を卒業すると自立を求められますが、親からの支援が期待できない中で、高等教育機関への低い進学率や早期離職が課題となっていることから、児童養護施設に専任の自立支援員(生活相談員)を配置するとともに、企業やNPOによる就労支援を行い、施設退所前から退所後まで切れ目のない支援体制を整備します。	30,092
子ども・福祉部	233	医療支援事業費	地域における発達障がい診断待機を解消するため、初診申込み時のアセスメントの強化を図るとともに、地域の医療機関を対象とした実地研修等の技術的支援や、専門医療機関のネットワーク構築を行うことで、身近な地域での発達障がい児の早期診療を可能とする体制を整備します。	5,812
環境生活部	142	高齢運転者交通安全緊急対策事業費	高齢運転者の交通事故防止対策として、安全運転サポート車、後付け安全運転支援装置購入者への助成を実施する市町への補助等を実施します。	18,370
警察本部	112	災害警備対策費	大規模自然災害が発生した場合に道路の被災状況等の情報を迅速に収集するとともに、緊急交通路を確保するなど、災害応急対策を的確かつ円滑に行うため、オフロードバイクを整備します。	5,490
警察本部	142	交通警察費	高齢運転者を対象とした参加、体験、実践型のセミナーを開催し、個々具体的な指導・助言や安全運転サポート車の試乗体験等により、高齢運転者を支援し、交通事故を押し止めます。	3,350
教育委員会	111	災害時学校支援事業費	災害時における学校教育の早期復旧を図るため、避難所の開設・運営や学校の早期再開、児童生徒の心のケア等、災害時の学校運営に関する専門的な知識や実践的な対応能力を備える教職員を育成し、災害時の学校を支援する体制を整備します。 また、民間団体・企業等との連携による災害時の子ども支援の仕組みづくりを進め、市町との連携につなげていきます。	2,763
小 計				397,377

(2)「包容力」「多様性」「持続可能性」を大切にす三重

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
子ども・福祉部	131	相談支援包括化推進員等養成事業費	市町が包括的な支援体制を整備するために必要な人員を確保できるよう、複合的な課題を抱える相談者等の把握や適切な相談支援機関等との連絡調整、相談支援機関に対する指導・助言等を行う相談支援包括化推進員等の人材養成を行います。	4,031
環境生活部	152	食品ロス削減推進事業費	食品ロスの削減の推進に関する法律に基づき、未利用食品の活用に向けて、関係者(企業、社協、フードバンク団体)等との連携協議のため、地域別(北勢、中南勢等)でマッチング協議を行います。	1,606
環境生活部	152	プラスチック対策等推進事業費	海洋プラスチックごみを含むプラスチックごみ対策として、ワンウェイプラスチックの削減など多様な主体と連携した効果的な事業を総合的に展開する「みえプラスチックスマートプロジェクト」を構築し、プラスチックごみの発生抑制や資源循環を推進します。	13,379
環境生活部	212	LGBT等相談事業費	LGBTをはじめ多様な性的指向や性自認について、県内における相談対応にかかる取組を行います。	3,399

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
環境生活部	213	外国人住民に対する情報や学習機会の提供事業費	市町の体制や日本語教育の取組状況、地域の日本語教育ニーズや課題等を調査し、その調査結果や有識者会議における意見をふまえ、地域の日本語教育の実施に関する総合的な体制づくりのための推進計画を策定します。また、総括コーディネーターを配置し、地域の日本語教室への支援・指導を実施するとともに、日本語指導者、ボランティア、技能実習生等を受け入れている企業の日本語指導者を対象とした研修会を開催します。	11,915
雇用経済部	341	就職氷河期世代再チャレンジ応援緊急対策事業費	就職氷河期世代の安定した就労につなげるため、正規雇用を希望しているが不本意に非正規雇用で働く人や長期無業状態にある人を対象に「おしごと広場みえ」の活用、関係機関との連携により、相談から就職に至るまでの一貫した支援を実施するとともに、就労体験や訓練の受入先となる企業等の開拓に取り組みます。また、よりきめ細かな対応を行うため、県内における就職氷河期世代の実態調査を実施します。	14,700
雇用経済部	342	障がい者のディーセント・ワーク推進事業費	就労を希望する障がい者が、希望や特性、体力等に応じて働き続けるため、職場定着につながる仕組みづくりを進めます。さらに、障がい者が今ある働き方に合わせるだけでなく、多様な選択肢の中から自らに適した働き方を選択できるよう、ICTを活用した在宅ワークや柔軟な勤務形態などの環境整備を促進します。	5,972
教育委員会	213	多文化共生社会のための外国人児童生徒教育推進事業費	外国人児童生徒が在籍する各学校に、翻訳等を行う外国人児童生徒支援員を派遣します。また、外国人児童生徒の就学促進および教育を受ける機会の確保のため、就学等に必要な情報を提供するとともに、夜間中学等に関する調査研究を進めます。	9,896
教育委員会	213	社会的自立をめざす外国人生徒支援事業費	外国人生徒が地域で社会的自立を果たし、社会の一員として活躍できるよう、課外授業等による適応指導や進路相談等の業務を行う外国人生徒支援専門員(ポルトガル語、スペイン語等)4名を県立高校の拠点校に配置します。	8,873
教育委員会	225	教育相談事業費	外国人生徒が母国語で相談できるSNS相談を実施し、その対応について検証を行います。	3,858
教育委員会	225	総合教育センター管理運営費	県内各地域において、外国人児童生徒等が、等しく質の高い日本語指導を受けることができるよう、日本語指導を行う教員の指導力向上に取り組む中核的教員を養成します。	993
小 計				78,622

(3)「未来への希望」「挑戦」を大切にす三重

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
戦略企画部	226	地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業費	若者の県内への定着を促進するため、県内学生および進学で県外に出た学生などが県内に居住し、活躍することで、地域の活力を高め、地域活性化につながるよう、大学生等の奨学金返還額の一部を助成します。	23,912
戦略企画部	行運5	広聴広報アクションプラン推進事業費	プロモーション活動について、民間事業者による発想やアイデアを取り入れながら、庁内各部署や市町関係者と連携し、重要施策、市町等地域の魅力など、動画コンテンツを活用し、訴求効果の高い情報発信に取り組みます。	8,134
総務部	行運6	スマート自治体推進事業費	AI-OCRの活用によるRPA対象業務の拡大など、AIやRPA等新たな技術のさらなる活用や、ICTの新しい技術の業務改善への活用・導入を推進する「スマート人材」の育成など、スマート自治体の推進に向けた取組を進めます。	17,300
子ども・福祉部	232	不妊相談・治療支援事業費	不妊治療と仕事の両立に向けて、関係機関と連携し職場における不妊治療への理解促進のためのセミナー等を開催するとともに、企業や働きながら治療を受ける方への相談体制の充実を図るなど、不妊治療を受けやすい環境づくりを推進します。	1,010
子ども・福祉部	233	保育対策総合支援事業費	保育所におけるICT等を活用した作業負担の軽減、効率化等の取組を支援することで、保育士が保育業務に専念することができる労働環境の整備を促進し、早期離職の防止等による人材確保を図ります。	4,753

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
環境生活部	227	みやこ斎宮を核とした観光コンテンツ拡充事業費	初期斎宮に係る発掘現場の映像や史跡斎宮跡PRアニメによる情報発信を行うとともに、県内外の大学生を対象にした斎宮教育プログラムを実施し、若い世代に斎宮の魅力を発信します。	26,828
地域連携部	251	地域づくり人材支援事業費	度会県民の拡大を促すセミナーと地域への理解を深める交流会を開催するとともに、度会県民が、地域に関心を持つ「関係人口」から、地域活動を行い地域との関係性をより深める「活動人口」へと一歩を踏み出せるよう、度会県民と地域とのコーディネートを行います。	2,740
地域連携部	252	Easy Access to 東紀州！プロジェクト推進事業費	旅行者の周遊性・滞在性を促進するため、インターネットにつながる環境があれば、誰でも簡単に利用できる、多言語版「旅行プラン作成システム」を導入するほか、インバウンド向けのバスフリー切符を造成し、和歌山県の熊野三山エリアを周遊する外国人を三重県側に引き込む仕組みを作ります。	7,888
地域連携部	254	ええとこやんか三重移住促進事業費	移住を希望する首都圏の若者が、三重県に移住した人や地域の人たちと継続的につながり、交流するためのプラットフォームづくりに取り組みます。	8,996
地域連携部	255	スマート自治体促進事業費	県と市町が一体となって、RPAやAI等の導入に係る課題共有や先進事例の研究を進める検討会議を運営するとともに、シナリオ作成・操作をテーマとする実践的研修等のRPA人材育成支援、AI技術を活用して市町が抱える行政課題の解決を図る実証事業を行います。	14,300
地域連携部	352	リニア中央新幹線関係費	三重・奈良・大阪ルート及び県内駅位置の早期確定および一日も早い全線開業の実現に向け、関係府県、経済団体等と連携してJR東海のリニア事業に協力します。また、様々な啓発活動を通じ、県民等の気運醸成に積極的に取り組みます。	9,000
地域連携部	352	次世代モビリティ等を活用した円滑な移動手段確保事業費	車を持たない高齢者などの円滑な移動を支援するため、福祉と連携した取組や次世代モビリティ等を活用した取組を支援します。また、こうした取組を核としながら新たな移動手段を導入する地域の拡大を図ります。	10,404
農林水産部	132	農福連携「福」の広がり創出促進事業費	農業への障がい者の就労拡大に向け、企業による特例子会社設立を通じた農業参入を促進するとともに、生きづらさや働きづらさを感じている無業の若者等を対象にした就農体験や試行的雇用等を進めます。また、ノウフクJASの認証取得支援を通じて、さらなるノウフク商品の発信に取り組みます。	6,937
農林水産部	253	自然体験活動のフィールドを生かした新たな価値協創事業費	健康経営に関心の高い企業やアクティビティに関心の高いインバウンド等を対象に、アクティブレスト(積極的な休養)の場として県内の自然体験が選ばれるよう、キャンペーンを実施します。また、市町を超えた多様な主体の連携により、「自然体験」「食」「泊」を組み合わせた魅力的なインバウンド向けの評価型モニターツアーを実施し、インバウンドの受け入れ体制強化やプログラムのブラッシュアップを行います。	10,650
農林水産部	311	みえフードイノベーションズイッチ促進事業費	企業等と連携し食に関するさまざまなデータの収集・分析をもとに、県民や三重県を訪れる旅行者等の多様なニーズを把握し、新たな商品やサービスの開発を行います。	3,000
農林水産部	311	みえの農林水産情報発信スマート化事業費	県産農林水産物のデータの見える化と情報発信のスマート化を推進することにより、みえの食が有する本質的な価値への共感を呼び込み、県産農林水産物を活用した商品及びサービスの付加価値向上を図ります。	8,000
農林水産部	311	みえスマートフードチェーン促進事業費	生産現場から加工、流通、販売にいたる、さまざまな事業者が連携して、みえの農業の特色を生かした、データサイエンスに基づくスマートフードチェーンシステムの構築を図ります。	9,000
農林水産部	312	次代の農業を創る多様な働き方総合推進事業費	多様な人材の確保・育成やその人材を農業経営体等とマッチングする仕組みの構築とともに、「働きやすさ」や「やり甲斐」を持てる職場環境・人材の育成体制の整備など「働き方改革」の取組を推進し、多様な労働力を生かして新たなビジネスに挑戦する農業経営体等を育成します。	4,000

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
農林水産部	312	海外に拠点を持つ旅行事業者等と連携した販路開拓事業費	伊勢茶やみかんの輸出拡大に向け、海外に拠点を持つ旅行事業者等との連携により、現地企業による商品開発等新たな手法を取り入れて海外市場の開拓に取り組みます。	4,000
農林水産部	314	海女による豊かな海づくり事業費	「海女による豊かな海づくり」のため、関係機関と連携し、海女による藻場の管理の仕組みづくり、海環境変化に対応したアワビ種苗生産の検討、海女によるアワビ養殖の検討、サステナブルな海女漁業の魅力発信に取り組みます。	5,000
農林水産部	314	次世代型海藻養殖による豊かな伊勢湾再生事業費	各種環境情報のビッグデータをクラウド上に集約し、AI処理することで、海況の可視化、将来予測を行うプラットフォームを整備するとともに、その情報を活用したノリの適正養殖管理技術開発を行い、海況に適した養殖管理マニュアルを作成します。	4,900
農林水産部	314	スマート水産業実証体制構築事業費	水産業が将来にわたり安定的に継続していくために不可欠な新技術に関係者と連携して研究する等、水産業のスマート化の普及促進を図るための体制を構築します。	2,000
農林水産部	314	「ユニバーサル水産業」による持続可能な漁村構築事業費	高齢者や女性をはじめとする多様な担い手が、体力や年齢にかかわらず、そのライフステージやライフスタイルに合わせて、さまざまな形で水産業に関わる「ユニバーサル水産業」の実現に向けて、ロボット技術等を活用した先端機器の試験導入等による省力化等の効果を評価・検証し、ノウハウの蓄積、利用推進に向けた情報発信等に取り組みます。	5,000
農林水産部	314	環境調和型真珠養殖システム構築事業費	持続的かつ環境に配慮した真珠養殖システムを構築し、サステナブル、エシカルといった県産真珠のブランドイメージの向上を図るため、真珠養殖業者等の関係者と連携し、真珠養殖廃棄物のコンポスト(堆肥)化技術の開発と普及、真珠養殖による水質浄化機能の評価、アコヤガイ大量へい死の原因究明と対策、国内外でのPRに取り組みます。	3,500
雇用経済部	323	データサイエンス推進事業費	「みえデータサイエンス推進構想(仮称)」に基づき、産学官と連携し、県内中小企業等におけるICT等の導入・利活用の促進、ビッグデータを活用したプロジェクトの創出による新産業の創出、地域課題の解決につなげるため、セミナーの開催やプロジェクトの推進、リカレント教育の支援等の事業を実施します。	9,700
雇用経済部	331	観光デジタルファースト推進事業費	外国人旅行者がインターネットを通じて、より容易かつ詳細に三重の旅の魅力を知り具体的な旅行プランを描けるよう、SNSや口コミサイトなどに現れる外国人旅行者の生の声を収集・分析することにより、外国人旅行者から見た三重県の評価、興味のあることなどを把握するとともに、外国人目線での情報発信の強化などに取り組みます。	15,150
雇用経済部	333	国際ウィーク等推進事業費	伊勢志摩サミットのレガシーを三重の未来に生かすため、伊勢志摩サミット記念館「サミエール」を活用した情報発信や「みえ国際ウィーク」などのポストサミット事業に取り組みます。また、本県とつながりのある海外大学の学生に、短期インターンシップ等により本県を深く知っていただくジャバントリップの誘致を進めます。	500
雇用経済部	321	経営向上ステップアップ促進事業費	中小企業・小規模企業の経営向上の取組を促進するとともに、中小企業・小規模企業の挑戦を後押しするため、経営課題の抽出・発見やその解決に向けた取組、さらには新事業展開等を行う企業に対し、商工団体等関係機関と一体になって、三重県版経営向上計画及び経営革新計画の作成支援やブラッシュアップ、フォローアップを行います。また、きめ細かな支援を行うことで、小規模企業のICT化を促進します。	3,542
雇用経済部	321	キャッシュレス推進事業費	中小企業・小規模企業のキャッシュレス決済導入を推進し、地域におけるキャッシュレス決済の活用手法を見出すことで、業務の効率化による生産性向上などを図ります。	1,595

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
雇用経済部	321	事業承継支援総合対策事業費	中小企業・小規模企業の後継者難による廃業を食い止めるため、関係機関が連携し段階に応じた総合的な支援を実施します。また、これまでの事業承継診断により判明した課題に対応するため、第三者承継の促進など、よりきめ細かな支援を行います。	2,874
雇用経済部	321	中小企業防災・減災対策推進事業費	自然災害等による中小企業・小規模企業の事業活動への影響を軽減するため、事業継続力強化計画等の策定支援を行うとともに、中小企業・小規模企業が取り組む防災・減災対策に必要な資金の円滑な供給を支援する「防災・減災対策支援資金」を創設することで、サプライチェーンの強化や身近な防災・減災対策を促進します。	6,683
雇用経済部	323	スタートアップ支援事業費	創業・第二創業(スタートアップ)を促進し、三重県経済の発展を図るため、若い世代に対するマインド醸成や、創業に積極的な自治体と連携した支援に取り組みます。また、先輩起業家や三重県ゆかりのクリエイティブ人材等のネットワークを活用した支援により、スタートアップが自ら成長・発展するとともに、自らの経験をもとに後輩起業家の支援に加わるなど、スタートアップの育成が自律的・継続的に行われる仕組み「MIEスタートアップ・エコシステム」の構築に取り組みます。	13,999
教育委員会	221	学力向上推進事業費	みえスタディ・チェックの自校採点集計WEBシステムで、速やかに自校採点集計結果や子ども一人ひとりの学習内容の定着状況等を各学校へ提供します。	2,610
教育委員会	222	英語教育推進事業費	中学校において、多様な音声や教材が利用できる英語教材作成支援システムを導入し、授業改善に取り組みます。	2,033
教育委員会	222	学びのSTEAM化推進事業費	Society5.0の時代を生き抜く人材を育成するため、県立高等学校において3タイプの実践校グループを定め、各学校の特色に応じて探求力や論理的思考力を育成する「学びのSTEAM化」の実証研究を行います。また、すべての高校生の中から、三重のSTEAM教育実践のロールモデルとなる生徒を対象に、大学や企業等の先端科学設備等を活用し、STEAMの分野と関連付けた講座を開催するとともに、研究指定校や講座受講生による「三重STEAM教育フォーラム(仮称)」を開催します。	7,460
教育委員会	224	不登校対策事業費	不登校児童生徒の実態を調査し、有識者の助言を得ながら、一人ひとりの状況に応じた学習支援等の支援方法に係る研究を行うとともに、どの相談機関等ともつながりが持ていない不登校児童生徒に対して、不登校支援アドバイザー(仮称)を委嘱し、教育支援センターの指導員等とともに訪問(アウトリーチ)型の支援に取り組みます。	6,071
教育委員会	233	就学前教育の質向上事業費	幼稚園・認定こども園・保育所において、域内全体の幼児教育の質の向上と保幼小の円滑な接続を進める体制の構築を図るため、教育委員会に専門的な知識を有する幼児教育スーパーバイザーを配置するとともに、幼児教育アドバイザーを市町へ派遣し、研修支援等を行います。	4,188
小 計				277,657

(4)「三重とこわか国体」「三重とこわか大会」を成功させる三重

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
地域連携部	241	三重とこわか大会イベント開催事業費	三重とこわか大会から新しく正式競技となるポッチャの交流大会を開催します。また、三重とこわか大会において、誰もが楽しめる環境を整備するため、この交流大会を利用し、ICTの利活用に向けた実証実験を行います。	4,320
小 計				4,320

特定政策課題枠 合計((1)+(2)+(3)+(4))	757,976
-----------------------------	---------

令和2年度県民参加型予算 事業一覧

1 避難行動の促進

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
防災対策部	111	みんなでつくる避難所プロジェクト事業費	避難所生活がイメージできずに避難行動を躊躇する事例があることから、子育て世代の参画を得て、「みんな」が過ごしやすい避難所づくりをめざし、避難所グッズや避難所体験ゲームの開発を行うとともに、防災レンビ教室などを開催します。	9,903

2 ペットに関する防災対策の普及啓発

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
医療保健部	144	動物愛護管理推進事業費	ペットの飼い主は、災害時の事前準備が非常に重要であることから、災害時に、飼い主とペットの命を守り、命をつなぐことができるよう、親しみやすいアニメーション動画を作成するとともに、市町や動物病院等と協力連携して、効果的に周知を図ります。これらが実践できるよう、ペット参加型避難訓練等のイベントを実施します。	5,217

3 がん検診受診率等の向上

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
医療保健部	123	がん予防・早期発見事業費	従業員のがん検診受診率向上をめざす民間企業等と県が連携し様々な取組を行うためのパートナーシップ事業において、企業におけるがん検診やがんに関する正しい知識の普及啓発の取組を推進するとともに、当該企業の取組を横展開し、職域におけるがん検診の普及啓発を図ります。	4,900

4 若年層に向けた介護職場の効果的な魅力発信

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
医療保健部	122	福祉・介護人材確保対策事業費	介護の仕事の魅力を広く発信するため、介護のプロとして県内で活躍する魅力的な介護職の方に取材・インタビューを行い、「みえのささえび」としてウェブサイト上に記事を掲載します。	4,290

5 男性の育児参画をより広げていくための方策

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
子ども・福祉部	231	育児男子の子育て日記プロジェクト事業費	「忙しくて普段は育児に関わっていない」父親の育児参画のきっかけとして、各界のプロフェッショナルの協力のもと、「子どもとこんなことがしたい!」という父親の夢が詰まった「父子体験バスツアー」を開催します。我が子と一緒に「夢の体験」を過ごすことを通じて、子どもとの向き合い方を見つめなおし、自身の育児参画スイッチを入れることにつなげます。	8,629

6 若者が三重で「暮らし(続け)たい」という思いを持ち、地域で活躍するための方策

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
戦略企画部	行運1	みん・聞くキャラバン開催事業費	「若者が活躍できる三重・暮らし続けたい三重」をテーマに当事者である若者を中心にリアルな声を集めると同時に、各地で魅力ある地域づくりを実践している方々につなげる場を、県内5地域+東京で開催します。また、その様子を情報発信するとともに、いただいたアイデアを最終報告会で共有します。	8,982

7 「子ども条例」、子どもの権利について考える

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
子ども・福祉部	231	「子ども条例ってなあに?」PR動画制作事業費	小学生の子どもが、「三重県子ども条例」が望む子どもの権利とはどういうものなのか、それを守るためにどうしたらよいかについて考えるきっかけとなるようなPR動画を制作します。制作した動画は、小学校の授業やホームルーム等で活用するほか、県庁への社会見学やイベント等、様々な機会を捉え広く活用していきます。	9,618

8 若年者を対象とした消費者トラブル防止に向けた知識と意識の向上

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
環境生活部	143	Let's Think 消費生活! 事業費	2022年からの民法の成年年齢18歳引下げを見据え、今後、若者の消費者被害の拡大が懸念されることから、高校生や大学生等を対象とした消費者啓発を行い、消費者トラブルを防止するための知識と意識の向上を図ります。	9,980

9 子どもたちのインターネットトラブルの未然防止

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
教育委員会	224	子どもたちのインターネットトラブル防止事業費	大学生や高校生がインターネットに関して経験したことを基に、ネットトラブルやネット依存等に関する意見交換を行い、小・中・高校生および保護者にインターネットの適正利用について発信するとともに、県内大学生による「インターネットの適正利用促進講座」を開催します。また、学校や教職員が気づけないネット上のトラブルやいじめを把握するため、SNSにおけるトラブル等に係る情報を投稿できるアプリを作成します。	10,000

10 子ども見守り活動に従事する防犯ボランティア団体使用車両の機能強化

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
警察本部	141	みえの宝! 子ども見守り活動応援プロジェクト	通学路での見守り活動を実施している防犯ボランティア団体の活動車両(青色回転灯装備車両)に対し、ドライブレコーダー等を貸与することで、より顕示効果の高いパトロールの実現や各種事案等発生時の情報収集を図ります。	7,406

11 高齢者向けモビリティ・マネジメント(MM)

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
地域連携部	352	これからの移動手段チャレンジ事業費	新たな高齢者向けモビリティ・マネジメントの取組として、次世代モビリティを活用した移動手段に関するセミナーの開催や試乗会など新たな視点での高齢者向けモビリティ・マネジメント事業を実施します。	5,740

12 食品ロスの削減

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
環境生活部	152	県民参加・体験型食品ロスゼロ啓発プロジェクト事業費	食品ロス削減への関心を高めるため、食品関連事業者、フードバンク団体、社会福祉協議会、行政、県民など、さまざまな主体が参画する食品ロスをテーマにした県民参加・体験型イベントを開催し、県民運動としての機運を醸成することで食品ロスの削減に繋がります。	7,355

13 LGBTをはじめ性の多様性について、県民の皆さんに広く知ってもらうための方策

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
環境生活部	212	性の多様性を知ろう!みんなで虹色キャンペーン事業費	性の多様性を尊重する姿勢を表現するシンボルカラー虹色で、建物などをライトアップやペイントするとともに、啓発イベントを行うキャンペーンを実施します。	9,783

14 多文化共生への理解促進に向けた方策

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
環境生活部	213	映画で知ろう!「みえで活躍する外国人住民」事業費	県内の様々な分野で活躍している外国人住民を紹介する映画を制作し、多文化共生に関するシンポジウムで発表するとともに、市町や教育機関等で上映して、多文化共生への理解促進を図ります。	9,800

15 三重とこわか大会をはじめとする障がい者スポーツへの関心を高めるための取組

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
地域連携部	241	三重とこわかポッチャムーブメント展開事業費	小中学生、特別支援学校の児童生徒及び障害福祉サービス等指定事業所の利用者を対象としたポッチャの交流大会と普及啓発のための「とこわか出前講座(仮称)」を実施します。	4,990

16 熊野古道世界遺産登録15周年の地域の一体感と想いを「次」につなげる方策

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
地域連携部	252	神話の道～伊勢神宮から熊野古道～事業費	神話をテーマにした熊野古道伊勢路に関する研究成果を取りまとめるとともに、熊野古道伊勢路の神話をテーマにコンテストを行い、熊野古道のPRや熊野古道の価値を次世代へ継承するためのツールとして活用します。	8,802

17 郷土を支える三重の農林水産品の魅力向上

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
農林水産部	311	#SNSを活用したみえの魅力満載食材発信事業費	InstagramやLINE等を活用して、三重県産食材を使用した料理コンテストを開催し、県産食材の魅力、ストーリー、利活用方法を県内外に情報発信します。また、Youtube等動画配信サービスを活用して、調理方法や食材情報を動画配信し、県産食材の認知度向上や新たなメニュー化など利活用の可能性を広げることで、世界で選ばれる三重県産農林水産品をめざします。	9,984

18 東京2020大会を契機とした首都圏における三重の魅力発信

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
雇用経済部	332	三重のアスリート～強さの秘密～トークリレー事業費	東京2020オリンピック・パラリンピックを契機に、三重県出身のアスリートが、スポーツに関心のある首都圏在住者に三重の魅力を発信することで、三重県の認知度向上を図り三重を魅力的だと感じる三重ファンを増やします。	9,490

19 地域のオンリーワンを活かした海外誘客の促進

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
雇用経済部	331	Mie One More Stay推進事業費	外国人旅行者向けに作成された、地域のイベントと体験プログラムと宿泊を組み合わせた魅力的なプランを募集し、外国人ライターによる取材記事等によりWeb上を中心に情報発信を行うとともに、プランの販売につなげるWeb上のプラットフォームを構築します。	10,000

20 住民参加による公共土木施設(道路・河川・海岸・公園等)の維持管理

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
県土整備部	351	住民参加型維持管理推進事業	県が管理する道路、河川、海岸、公園において、地域住民の皆さんが参加・協力して実施いただいている公共土木施設の維持管理の取組を更に広げていくために、事業に携わっていただいている団体にこれまでの活動に対する感謝状を贈呈し、活動の継続をお願いします。また、様々な団体に新たに参加いただけるよう、活動実績や住民参加の維持管理に関する制度等を幅広くPRするとともに、各団体の取組状況等を共有することで団体間の有機的な連携を育むことにより、より多くの県民の皆さんに参加いただける事業をめざします。	8,800

県民参加型予算事業 合計

163,669

令和2年度スマート自治体推進事業一覧

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
戦略企画部	行運5	報道等事業費	知事定例会見等の会議録作成にAIを活用し、業務負担の軽減、労務コストの削減を図ります。	2,046
	行運5	県政情報発信事業費	県が発信する文章について、校正ソフトを導入して適正化の向上及び労務コストの削減を図ります。また、動画編集ソフトを導入し、情報発信の充実を行います。	2,715
	行運5	広聴広報アクションプラン推進事業費	ウェブメディアへのプレスリリース配信サービスを導入し、全国に向けて効率的で効果的な情報拡散、全国メディアへのPR業務の負担軽減を図ります。	990
総務部	行運6	スマート自治体推進事業費	AI-OCRの活用によるRPA対象業務の拡大など、AIやRPA等新たな技術のさらなる活用や、ICTの新しい技術の業務改善への活用・導入を推進する「スマート人材」の育成など、スマート自治体の推進に向けた取組を進めます。	17,300
	行運3	賦課調査事務費	県税事務所における外国人来庁者の窓口対応を支援する「窓口用翻訳システム」を導入します。令和元年度に一部事務所に試験導入した結果をもとに、導入事務所を拡大します。	6,709
	行運3	電算管理費	滞納処分のための預貯金調査をオンラインで実施する「預貯金調査システム」の導入と、これに向けた税基幹システムの改修を行います。	1,795
	行運3	滞納整理事務費	文書作成・郵送に伴う事務作業量の削減により県税事務所の業務効率化を行うとともに、金融機関の回答期間短縮が期待されることから、滞納処分の早期着手を図ります。	3,214
医療保健部	144	動物愛護管理推進事業費	動物愛護推進センター(あすまいる)において、来所者対応の質的向上及びセンター業務の充実を図るため、スマートロボット端末を活用し、来所者の受付内容聞き取り、館内案内などを行います。	1,765
子ども・福祉部	233	児童扶養手当事業費	現況届受付作業にRPA等を導入することにより、事務の効率化と正確性の確保を図ります。	8,000
地域連携部	行運6	情報ネットワーク維持管理費	次期ネットワークにおけるモバイルワークの本格実施(令和3年1月予定)を見据え、令和元年度に引き続き実証研究に取り組むほか、新たに、モバイルワークをより効果的・効率的に行うためのコミュニケーションツール(チャットツール)の導入検討を行います。	14,791
	255	スマート自治体促進事業費	県と市町が一体となって、RPAやAI等の導入に係る課題共有や先進事例の研究を進める検討会議を運営するとともに、シナリオ作成・操作をテーマとする実践的研修等のRPA人材育成支援、AI技術を活用して市町が抱える行政課題の解決を図る実証事業を行います。	14,300
農林水産部	行運6	農林水産部ペーパーレス化推進事業費	業務の削減、勤務時間の縮減を目的に、部内で、ペーパーレス会議の開催、職員への研修、紙資料の電子化を実施し、ペーパーレス化を推進します。	4,639
雇用経済部	331	三重県版観光スマートサイクル確立事業費	個人の外国人旅行者に向けて、食事や、体験など地域での多様な旅行ニーズに対応できる案内機能を強化するため、AIチャットボットを活用してオンライン上で提供できる観光情報の充実を図り、多言語でのスマートフォンを活用した情報収集の基盤を整備します。	15,260
県土整備部	行運7	公共工事設計積算システム事業費	公共工事設計積算システムの適正かつ効率的な運用管理をするため、全国標準積算基準データを利用し、人的負担の軽減を図ることができるようシステムを再構築します。	24,420
	行運7	管理事務費	道路災害発生等の緊急時において、現場状況の迅速かつ正確な把握を目的として、現地写真をタイムレスに情報共有できるスマートフォン等を各建設事務所に導入します。	595
出納局	行運4	財務会計管理費	県民の公金納付の利便性を向上させるため、税外収入の一部について、令和3年4月を目途にキャッシュレス決済収納に対応するよう、既存の財務会計システムを改修します。	24,008
教育委員会	225	学校における働き方改革推進事業費	学校における教材の共有化を進めることにより、教職員の授業準備に係る時間を削減するとともに、より効果的な教育活動につなげます。	1,100
スマート自治体推進事業 合計				143,647